

映像情報を活用した地域活性化事業

自治体情報

神奈川県 藤沢市

人口 / 408,893人

標準財政規模 / 80,558百万円

担当課 総務部 IT推進課

電話番号 直通 0466-81-3680

実施主体 NPO 法人湘南市民メディアネットワーク

関連ホームページ <http://www.f-doga.tv>

事業期間 平成22年度から

関係施策分類

予算関連データ

総事業費：10,898千円

名称	所管	金額(千円)
ふるさと雇用再生特別基金 市町村補助金	神奈川県	10,898

施策のポイント

藤沢市域の様々な情報を映像で地域及び全国に発信するウェブサイト「藤沢動画サイト（愛称F-doga）」を開設する。行政情報に加え、市民やNPOによって作成された様々な映像作品を掲載・配信している。合わせて、講座・ワークショップ・上映会を開催し、地域映像クリエイターの育成も行っている。

施策の概要

1. 取組に至る背景・目的

- 映像制作を通して地域と行政（広報、観光、教育等）を結ぶとともに、映像コミュニティーを形成する。さらにその活動を通じて、地域の活性化、藤沢市のプロモーション促進を行うことを目的とする。

2. 取組の具体的内容

- 藤沢市域の動画配信プラットフォーム「藤沢動画サイト」を構築する。地域情報や行政情報等の映像を配信することにより、藤沢市及び市内各地域の魅力を発信する。
- 職員向け地域映像情報作成研修会を開催する。藤沢市職員自らが各課の業務やイベント等の映像情報が発信できるよう、汎用的なソフトや機材を利用した映像作成研修会を開催する。
- 行政情報や地域のイベントなどの映像製作や製作の支援を行う。
- 動画サイトに地域情報コンテンツを提供する人材（地域映像クリエイター）を育成するため、市民を対象とし、メディアリテラシーの習得や映像メディア教育を行う、講座・ワークショップを企画・開催する。

3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

- F-dogaでは、人、もの、場所等、身近な藤沢の魅力をPRする映像が掲載されている。F-dogaを通して市民自らが伝えたい情報を発信することで、藤沢の知られざる一面を知るきっかけにもなる。また、行政情報を映像で伝えることで、窓口手続の方法等を市民に分かり易く伝える。
将来的な数値目標は、「動画再生数…月間合計100,000回」

4. 現在までの実績・成果（平成22年度実績）

- F-dogaを平成22年10月22日から運用開始
掲載動画数…183件／総再生回数…5,942回

5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦労した点とその対処法・解決策など

- 【工夫点】より多くの方々にサイトを利用してもらうためにはどうしたら良いか。
→ Webサイトのデザインを工夫。カテゴリ分けやオススメ動画の紹介をするなど。また、タグ作成機能を設定し、他のWebページに動画を埋め込むことが出来るようにすることで、他サイトとの連携を強化した。スマートフォンでの利用にも対応した作り込みを行った。
- 【課題点】他の動画配信サービスとの差別化。
→ 「Youtube」や「ニコニコ動画」に代表される既存の動画配信サイトとの差別化。F-doga独自のサイトデザインをどう設定してゆくのかが課題。行政情報や、NPOや地元商店街の情報など藤沢市域（地域）に特化した情報のみを配信することで、地域独自のサイトを目指す。

6. 今後の課題と展開

- 現在は市の委託事業だが、今後はNPO主体の運営を目指している。そのためには、サイト運営にかかる自主財源の確保が重要な課題である。バナー等の広告収入を得る他、「動画」を活用した新しいビジネスモデルを十分に確立する必要がある。
- 他の民間動画配信サービスとの差別化、「F-doga」の独自性を出すサイトコンセプトを確立する必要がある。